



(株)TOWATECHNO  
神戸市西区

設備貸与(割賦)制度を  
利用して



社長  
高口 明浩

- 多額の設備投資を実行できた
- 最新設備を低金利で借りられた
- 内製化と業務効率化が進んだ



同社の原点、コイルの巻き替え作業

## 新規設備導入で業務を広げ 船用電動機の総合メンテナンス会社へ

### 厳しい条件に耐えて技術を磨く

神戸市西区の田園地帯に工場を構える同社は、船舶のモーターやエンジンなどのメンテナンスを請け負っています。「8年前に兵庫区の和田岬から移ってきました。ここは高速道路のインターに近くて便利です」と高口明浩社長。オーバーホールや修理の依頼があれば全国どこへでも駆け付け、港や造船所に停泊中の船から機器を取り外し、工場に持ち帰って作業をします。「海外出張もしばしばあります。最近は社員が増えたおかげで、私が出向くことは多少減りましたね」

同社は1947年に高口社長の祖父が創業。父が後を継ぎ、2002年に高口社長が入社するまでは、船舶モーターの中に入っているコイルの巻き替えをなりわいにしてきました。特急対応のために取引先を1社に絞っていた当時、年間の売り上げの倍近くの借入金がありました。家族経営ゆえに何とかしのいでいたものの、早晚行き詰まると危機感を抱いたと振り返ります。

「コイルに問題はなくても、付随するファンやポンプに異常が見つかればサービスで修理していました。その技術で正当な対価を頂こうと思いました」。高口社長は

メンテナンス会社への転換を図り、船舶機器メーカーや造船会社などへ営業行脚。条件が厳しい案件もこなすうちにモーターに加え、エンジンや制御機器の整備技術も培われていきました。

### 新規設備導入で成長に拍車

急を要する修理には船内作業もいとわない同社の誠実な対応は口コミで広がり、徐々に受注件数が増えていきました。完全内製化を目指し、2022年と24年には、ひょうご産業活性化センターの設備貸与(割賦)制度を利用して新規設備を導入。モーターの動力軸の調整を短時間でこなすイーザーレーザー、回転する部品の回転振動を測定するバランシングマシン等が業務の幅を広げ、ワンストップ体制の確立につながりました。

「手元に運転資金を置いておきたい経営者にとって、多額の設備投資は悩みどころ。設備貸与制度はセンターが代わりに購入し、低利で貸してくれるので大変ありがたいですね」と高口社長は話します。

新規設備の導入と並行して、新卒採用も22年から開始。西区に移ってきた頃は高口社長を含め3人だった社員は、現在22人に。21年には先代から続く「東和電機」

#### 制度利用の流れ

2024年3月

当センターへ申請。書類審査後、現地調査を受ける

4月

設備貸与審査委員会で採択される

10月

契約締結。翌月、新規設備を検収

12月

返済スタート



制度を使って導入したバラシングマシン



チームワークで作業を進めます

を現社名に改称しました。アルファベット表記にしたのは、将来は本格的に海外進出をとという決意の表れ。「みんなで力を合わせ、国内外の主要な港に拠点を置くことと、修繕ドックを造ることが夢です」と、モーターが並ぶ工場で作業に励む社員たちに頼もしい視線を送ります。

#### (株)TOWATECHNO(西神戸工場)

神戸市西区榎谷町長谷274 T 078-990-3335

●代表取締役/高口明浩

●事業内容/船舶モーター、エンジン等の整備・修理

H <https://www.towatechno.com>

## 設備貸与制度

設備の増強・更新を図ろうとする中小企業に代わり、ひょうご産業活性化センターが設備を購入し、長期的かつ固定損料(金利)で割賦販売またはリースする制度です。設備投資の際は気軽にご相談ください。

【対象】県内に事業所・工場等がある中小企業(その他要件あり)

【対象設備】県内に設置する新品または中古の設備(その他要件あり)

【貸与額】100万円以上1億円以下

## 利用メリット

- 金融機関の融資枠や信用保証協会の保証枠とは別枠で利用できます
- 設備投資は同制度を活用し、金融機関の融資枠を確保しておけばリーマンショックやコロナ禍のような不測の事態に、融資枠を固定経費や運転資金に回すことができます

問ひょうご産業活性化センター設備投資課

T 078-977-9086

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ  
あなたの本を  
「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>  
KOBE 自費出版 web  
こちらから



自費出版  
見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください  
TEL. 078-362-7140  
✉ [jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp](mailto:jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp)

神戸新聞総合出版センター  
株式会社 神戸新聞総合印刷  
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7